

研究のための採血に ご協力いただける方を探しています

慶應義塾大学医学部感染制御センター、保健管理センター、臨床検査科、薬学部では、クオンティフェロン(QFT) やT-SPOT検査といったインターフェロン γ 遊離試験と性周期の関係を調べる下記研究を実施いたします。

研究のため、インターフェロン γ 遊離試験やホルモンの検査を週1回程度合計4回実施する必要があります。つきましては、過去にインターフェロン γ 遊離試験「陽性」の方で、研究のための採血にご協力頂ける方を募集しております。

1. 研究課題名

インターフェロン γ 遊離試験による結核診断に性周期が及ぼす影響に関する研究

2. 倫理委員会承認番号

20180176

3. 研究期間

2018年10月4日から2023年9月30日まで

4. 研究目的

性周期の影響でインターフェロン γ 遊離試験の偽陰性や判定不能が生じうる可能性を検証すること。

5. 協力をお願いする事項

- ・約7日おきに採血による血液検体20mLの提供を4回行うこと
- ・性周期(性別や月経の有無など)に関する質問紙への回答
- ・(閉経前の女性に限り)基礎体温表の提出

6. 募集対象となる方

- ・過去にインターフェロン γ 遊離試験(クオンティフェロン(QFT)またはT-SPOT検査を受けたことがあり結果が「陽性」の方。
- ・男性、女性(閉経前・後)問わず募集しております。ただし、男性、閉経前女性、閉経後女性それぞれ募集人数の目安があるため、それを上回る場合にはご協力いただけない場合があります。
- ・女性の方については、ピルを飲んでいる方、月経周期が著しく長い方、著しく短い方などの月経異常がある方については、参加をおことわりすることがあります。
- ・なお、他院での検査でインターフェロン γ 遊離試験陽性であった方で、慶應義塾大学病院で検査を受けたことがない方は、まず慶應義塾大学病院でインターフェロン γ 遊離試験を実施し、「陽性」であることを確定させていただきます(費用はこちらで負担します)。

7. 提供協力に関する謝礼

- ①閉経前女性の方 4万円 ②男性の方、閉経後女性の方 3万円

研究協力に興味のある方は、下記のいずれかの連絡先にご連絡ください。

医学部感染制御センター 担当:長谷川直樹

電話03-5363-3710 メール n-hasegawa@z8.keio.jp 内線62745

医学部臨床検査医学 担当:上養 義典

電話03-5363-3688 メール uwamino@a7.keio.jp 内線62745